

2020年10月16日
株式会社みずほ銀行

「東京グリーンボンド」第4回債への投資について

株式会社みずほ銀行（頭取：藤原 弘治）は、本日、東京都が発行するグリーンボンド（名称：「東京グリーンボンド」、発行総額 200 億円：5 年債 100 億円、30 年債 100 億円）へ投資することを決定しました。

グリーンボンドとは、環境事業に要する資金を調達するために発行する債券です。東京グリーンボンドは、国際資本市場協会（International Capital Market Association：ICMA）が定義する「グリーンボンド」の特性に従った債券である旨、セカンド・パーティー・オピニオンを取得しています。東京グリーンボンド発行による調達資金は、気候変動への適応、スマートエネルギー都市づくり、生活環境の向上に関連した事業等に充当される予定です。

当行は、気候変動の緩和・適応に資する商品・サービスの提供に取り組んでおり、4年連続で東京グリーンボンドへの投資を通じて、東京都の環境施策にも貢献していきます。

〈みずほ〉は、環境保全やSDGs達成に向けた資金の流れをつくる役割を積極的に果たしていくため、サステナブルファイナンス・環境ファイナンスの目標を設定しています。気候変動対応や脱炭素社会への移行をはじめとしたお客さまのSDGs/ESGへの取り組みを積極的にサポートしていきます。

以 上